

受講生募集

参加費

2,500円
定員10名

◆オンライン「Zoom」にて開催

小グループでリスペクトしあえる関係を作るために 「かもすワークショップ」を一緒にやいませんか？

2021年ACW2は、トップダウンのピラミッド型組織から運営や課題、趣味などを目的に小グループを作る(ソシオクラシー型)を目指すことにしました。

特定の人が誰かを救済するのではなく誰もが何らかの当事者であることを自覚して特権を翳すのではなく生かしあう。

互いにリスペクトしサポートしあう自主的なグループを、どのように運営すればよいでしょうか

少数の人に負担がかからず、多くの方が自主的にできる組織にできるのかアメリカや韓国のワークショップを体験しながら一緒に考えてみませんか？

・料金は、分割支払可(要相談)

・ACW2会員限定

第1回 私とACW2について

何故、私たちはここにいるの？

グランドルールを作る。元気になる会議 疲弊する会議



はたらく女性の全国センター 総会テーマ

2日：「私」をつないで帆を上げよ！
互いに生きのびられるACW2へ

2020年2月16・16日 オリンピックセンター

開催日 12/10 (日)
13:00～17:00

進行役 伊藤みどり

第2回 私たちがACW2でやりたいこと

葛藤と対立から学ぶ 違う価値観の共通点を探す



開催日 1/14 (日)
13:00～17:00

進行役 おーやん

第3回 小グループを作る練習1

1対1の対話から 自分を開く



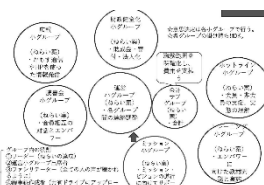
開催日 2/11 (日)

13:00～17:00

進行役 伊藤みどり

第4回 小グループを作る練習2

人と仲良くなるために



開催日 3/24 (日)

13:00～17:00

進行役 おーやん

第5回 小グループの運営ワークショップ

リスペクトしあえる関係づくり



開催日 4/21 (日)
13:00～17:00

進行役 おーやん
伊藤みどり

はたらく女性の全国センター (ACW2)

主催 共育小グループ

申込みアドレス
Education@acw2.org

「共育小グループ」呼びかけ 私たちからのメッセージ

伊藤みどり

対話の土壌をかもすワークブックは対話の仕方を中心に発行して、これまでに3刷りされ、まだ全国から注文が来ます。私たちの知らないところで利用されていることを知り、とても嬉しいです。そのワークブックは韓国やアメリカの教材を元にワークショップを行った後、日本の文化にも通じるように改良して作られたものです。

ACW2の中で困難な課題を議論できたのも、このブックレットの経験が大きいと感じています。

人が生きていくために意見の違いや分断があっても互いを尊重し、人間関係を良好にして協力し合う社会が、多くの人たちで共通の課題になってきました。

自立や自己責任ばかりが強調される世の中で、相互に依存しあい助け合えていく安心できる関係性を作るにはどうしたらよいのでしょうか？

ワークショップにあなたの参加をお待ちしています。

おーやん

調べると「対話」とは「向かい合って話し合うこと。また、その話」(小学館/大辞泉より)とあります。どこにも、「聞く」「聴く」「訊く」などという言葉は出てきません。しかし、「きく」という行為がなければ、対話は成立しないと私は考えています。

話す人は「目の前の人を傷つけないように話す」聞く人は「目の前にいる人に、心を傾ける」この2つの行為を交互に行うことが、様々な困難にあっても、今日を生き抜く力になるのではないかと考えています。

話す練習よりも、聞く練習の方が時間も経験も必要であるにもかかわらず、「傾聴」という言葉に代表されるように「支援のため」のトレーニングに主眼が置かれていると感じています。自分のために異なる意見にも、心を傾けることから始め、お互いを尊重することで「かもす」ことにつながれば、何か良い結果が生まれるのではないのでしょうか。

時間を一緒に過ごしませんか。